



2025年4月9日

各 位

会社名 株式会社 イン ト ラ ン ス
代表者名 代表取締役社長 何 同 璽
(コード番号 3237 東証グロース)
問合せ先 管理部 部長 北川 雅章
(TEL 03-6803-8100)

国内リゾート施設開発事業に関する業務提携契約締結のお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、下記のとおり、富銀国際株式会社（以下、「富銀国際社」という。）と、国内リゾート施設の開発事業に関する業務提携契約（以下、「本契約」という。）を締結することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 本件の概要

当社グループは、創業以来の不動産事業に加え、新たな事業領域でありますホテル運営事業の取り組みを加速させ、事業領域の拡大と企業価値の向上を目指しております。

当社グループの目指す事業モデルは、不動産事業を安定収益とし、ホテル運営事業において高い成長を目指すというものであり、これまで「都市型アパートメントホテル開発」と「地方創生ホテル投資」の推進に注力するとともに、インバウンド向け宿泊施設の開発・売却、ホテル用地の売買仲介などの取り組みを併せて推進してまいりました。

2025年3月期におきましては、新たな事業領域として、中華圏企業を中心とした資本による国内リゾート施設開発におけるプロジェクトマネジメントにも一部着手いたしましたが、富銀国際社と業務提携を行うことで更にこれを加速いたします。

富銀国際社は、日本国内に設立された投資会社であります。代表者である張有為氏は、中華人民共和国のリゾート施設向けのトレーラーハウス製造企業である緑可装配智造の大株主であり、中華人民共和国で複数の代表格となるラグジュアリーホテルの設計プロジェクトを手掛けたカナダの設計会社であるPan Pacific Design Group Limited (Canada)の代表者でもあります。同社は、日本国内におけるリゾート施設開発に着目しており、沖縄本島に大型のホテル開発用地、山梨県忍野八海にトレーラーハウス展開用の借地権を所有しています。そして、当社グループは富銀国際社の手掛けるリゾート開発プロジェクトのパートナーとして、プロジェクトマネジメント業務を担います。

上記のとおり、本国内リゾート施設開発事業が進捗することで、当社グループは、プロジェクトマネジメント手数料、売買仲介手数料、そしてリゾート施設開業後の運営管理費を確保することが期待できます。

当社は、こうした海外資本を中心とした国内リゾート開発の推進を多角的に進め、地方圏における不動産

市場の活性化を推進し、より多くの収益機会を確保することにより、当社の事業成長を目指してまいります。

2. 本提携の内容

富銀国際社及びその代表者である張有為氏の持つリゾート施設開発のノウハウ、資金調達力、トレーラーハウス等の設備供給力を活用し、これに当社グループの持つプロジェクトマネジメント及び施設運営力を掛け合わせることで、双方の利益の最大化を目指します。当該目的達成のため、当社グループ及び富銀国際社は、国内リゾート施設案件の発掘、開発、運営、資金調達、トレーラーハウスの販売等を行います。

また、先々は富銀国際社が当社の株式を保有することや、当社グループとの合弁会社を設立することも視野に入れ、両社は協力関係を強化していく予定としています。

3. 本提携の相手先の概要

(2025年3月31日現在)

(1) 名 称	富銀国際株式会社	
(2) 所 在 地	山梨県南都留郡忍野村忍草 2416 番地 20	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 張 有為	
(4) 事 業 内 容	投資事業等	
(5) 資 本 金	510 万円	
(6) 設 立 年 月 日	2022 年 10 月 28 日	
(7) 大株主及び持株比率	張 有為	100.00%
(8) 上場会社と当該会社の関係		
	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関 連 事 業 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。

(注) 相手先の意向により、経営成績の開示はしていません。

4. 本提携の日程

(1) 取締役会決議日	2025年4月9日
(2) 契約締結日	2025年4月9日
(3) 本提携の開始日	2025年4月9日

5. 業績に与える影響

本提携により、当社グループの当連結会計年度の業績に与える影響につきましては、軽微と考えておりますが、中長期的には当社グループの業績及び企業価値に資するものと考えております。

今後、当社の業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかにお知らせいたします。

以上